

福岡県では、世界を視野に未来を見据えて、新しい一歩を踏み出すため、次代を担う「人財」の育成に取り組んでいます。文化芸術の分野でも、これからの福岡県を引っ張っていく「人財」を支援するとともに、夢に向かってチャレンジする若者を全力で応援してきました。

2022年からは新しく、国内外での幅広い活躍を目指す意欲的な若手芸術家の活動を支援する滞在型プログラムを立ち上げました。2023年度からは「旧上庄小レジデンスプログラム」と銘打ち、県内在住または本県出身の若い芸術家に、集中して創作に取り組む環境を提供することで、その芸術家人生の第一ステップを支援しています。

本プログラムでは、そのプログラム名のとおり、県南部に位置するみやま市の「旧上庄小学校(2020年閉校)」を制作の拠点に設定しています。「旧上庄小学校」は、市民講座や公民館活動などで今なお地域の方々に利用されており、文化芸術に興味関心の高い地域住民の方々と日ごろから触れ合える機会に富んだ場所です。

そのような「旧上庄小学校」を中心に、若手芸術家と地域が繋がり、文化芸術と社会の新しいかたちの相互作用が生み出されることにも期待しています。

募集内容

【募集人数】2人(組)

【滞在期間】2024年9月2日-12月27日

【成果展】2024年12月10日-12月22日

※九州芸文館及び福岡市内の会場(未定)での開催を予定しています

【対象】18歳~39歳で、以下のいずれかに当てはまる方(2024年4月1日現在)

- ・福岡県出身
- ・福岡県内の大学・大学院等に在学中又は卒業(修了)した方
- ・福岡県に在住の方(1年以上)

【経済的支援】滞在期間中の生活費、作品制作にかかる費用など

【環境的支援】旧上庄小学校を活用した制作スタジオ、生活拠点など

【その他】作品制作や地域との交流におけるネットワークづくり、記録集の作成など

※詳細は、下のQRコードから募集要項をご確認ください

応募方法

必要事項を記入した参加者応募用紙とこれまでの作品の画像データをそれぞれPDFファイルで準備し、メールで下記の「問合せ先」までお送りください。応募用紙は下のQRコードまたは県HPからダウンロードしてください。

2024年6月28日(金) 17:00までに必着



旧上庄小レジデンス
プログラム



募集要項



応募用紙

問合せ先

九州芸文館美術展実行委員会事務局 旧上庄小レジデンスプログラム担当
〒812-8577 福岡県福岡市博多区東公園 7-7 福岡県文化振興課内
TEL: 092-643-3383 (受付時間: 平日 9:00~17:00)
E-mail: bunshin@pref.fukuoka.lg.jp

旧上庄小学校へのアクセス

旧上庄小学校 〒835-0025 福岡県みやま市瀬高町上庄1259

- ・JR「瀬高駅」から堀川バス「亀の井ホテル柳川行き」に乗車し、「お茶屋前」で下車し徒歩3分
※筑後船小屋駅から旧上庄小までのバス路線はありません
- ・「みやま柳川IC」から国道443号線を通り車で約10分



写真は昨年プログラムの様子 撮影:長野聡史

